

## NST部長 ～ごあいさつ～

あなたやあなたの家族が病気になったとき、どこの病院にかかりますか？もちろん病状や手術が必要かなどによって病院を選ばれると思います。例えば脳出血や急性心筋梗塞、癌など命に直結するような病気の場合は、手術などの高度医療が受けられる大きな病院での専門的な治療を希望されるでしょう。

しかし、急性期の治療が終わったら自宅退院あるいはリハビリ可能な病院に転院しなければなりません。

あなたの近くに安心してお願いできる病院はありますか？また、病気でなくても年齢を重ねると身体と頭は徐々に衰えていき、誰かの助けが必要になります。そうなったときに安心してお願いできる病院、施設はありますか？

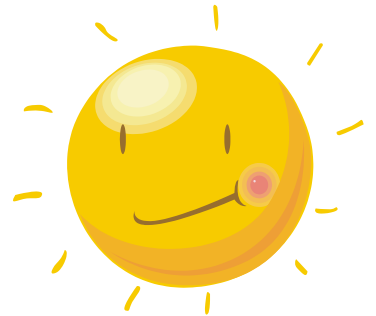
ところでみなさん、少し手を休めて考えてみてください。みなさんが勤務している大洲記念病院、老人保健施設ひまわりは安心してお願いできる場所ですか？スタッフは優しいですか、患者さんの方を向いていますか、食事は美味しいですか、お部屋は清潔ですか？

目を閉じて記念病院のベッドで寝ている自分の姿を想像してみてください。ニコニコ笑っていますか、それともブツブツ文句を言っていないですか？

NST活動は決して難しいものではありません。患者様やそのご家族が安心して治療や介護を受けられるために病院が取り組んでいる感染症対策や安全対策などの様々な活動のうち、栄養つまり食べることにに関して医師、看護師、介護士、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ、歯科衛生士、事務職など多職種が集まってそれぞれの知恵を出し合って満足していただける医療を提供しようというチーム医療です。神の手といわれる名医に手術してもらっても、それだけでは健康を取り戻すことは出来ません。患者の高齢化や疾病の複雑化などのため、今日における疾病の治療には手術や与薬などの医療単独で十分な治療効果を得ることは困難であり、リハビリテーション、栄養療法、服薬指導、生活習慣改善、心のケア、在宅支援などの包括的なアプローチを行うことが大切なのです。

さあ、みなさんもNST活動に参加して患者様はもちろん、あなた自身あるいはあなたの大切な人が安心して治療や介護が受けられるような病院、施設に育てていきましょう。

NST部長 松中 豪





# NSTって何??



NST（エヌエスティ）って言葉をもうご存知でしょうか？

栄養サポートチーム（ニュートリションサポートチーム）のことです。入院患者さんの栄養について考える色々な職種の集団（チーム）で、医師、看護師、栄養士、薬剤師、検査技師、言語聴覚士等から構成されています。栄養療法を適切に行う為に、職種を越えて組織され、栄養状態の低下している患者さんを支援することを目的としたチームです。

個人の必要栄養量は、年齢、性別、体格（身長・体重）、活動量、ストレス度（侵襲度）などによって決定します。この必要栄養量を摂取できていないと低栄養状態になって、痩せ細ったり、感染症にかかりやすくなったり、傷が治りにくくなったりして入院が長引いてしまいます。

このような患者さんに対して、NSTスタッフがそれぞれの各分野を活かしカンファや回診を行って栄養管理の検討や提案をさせていただきます。



## ★～当院での活動紹介～★

◎回診 毎週 月曜日 14:00～ 2階病棟  
15:00～ 3階病棟

病室で直接、患者さんの状態をチェックします。今の提供栄養内容の確認や褥瘡の状態を観察します。

◎カンファレンス 毎週 月曜日 14:30～ 2階詰所

計算上の必要カロリーだけでなく、実際の食事摂取量や点滴のカロリーも考慮して栄養改善へと繋げていけるように多職種と一緒に考えていきます。

◎ミールラウンド 毎週 金曜日 昼食時

実際に食事を摂られているところを観察しながら、形態や食事姿勢、義歯の具合まで、食事摂取に関する一連の動作を患者さんが困っていないか確認を行います。

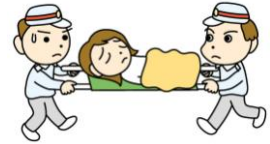


# NSTの流れをご紹介



患者様が入院されました

全ての患者さんが対象です。



リハビリ部門の評価

STが嚥下機能、OT・PTが食事動作機能、DHが義歯と口腔内評価を行います。



栄養アセスメント（SGA）：看護師

まず担当看護師が主観的な評価を行います。スピーディーな用紙提出が栄養ケアへと繋がります。



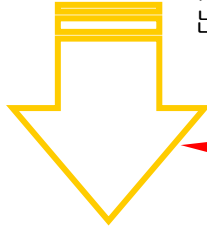
栄養アセスメント（ODA）：管理栄養士

SGAとデータを基に客観的な評価を行い、栄養計画へと繋げていきます。



栄養管理計画の作成：管理栄養士

アセスメントから栄養ケア目標や必要栄養量の算出を行います。



**栄養状態が悪い!!**



## NSTの介入

栄養投与法に問題はないか？ 複合的にプランニングしていきます。

### ★NST対象の実施基準（当院）★

1. 栄養アセスメントで栄養状態不良に該当した患者
2. 1週間以上の絶食
3. 摂食嚥下障害がある患者
4. 入院中に何らかの原因により栄養状態不良となった患者
5. 褥瘡がある患者
6. 主治医からの依頼



## NST加算について（週1回／200点）

### <算定要件>

- ① 対象患者に対する栄養カンファレンスと回診の開催（週1回）
- ② 対象患者に関する栄養治療実施計画の策定とそれに基づくチーム医療
- ③ 1日当たりの算定患者数は、1チームにつき概ね30人以内とすること 等

### <施設基準>

当該保険医療機関内に、専任の①～④により構成される栄養管理に係るチームが設置されていること。また以下のうち1人は専従であること。

- ① 栄養管理に係る所定の研修を終了した常勤医師
- ② 栄養管理に係る所定の研修を終了した常勤看護師
- ③ 栄養管理に係る所定の研修を終了した常勤薬剤師
- ④ 栄養管理に係る所定の研修を終了した常勤管理栄養士

一口メモ

## 第1回～栄養アセスメント～「SGAとODA」とは？

- 入院患者さん全員に対して行い、栄養状態の悪い人を見つけるための栄養評価ツールです。

<SGA>：主観的包括的栄養評価（看護師担当）

- ・身体所見や病歴等から簡便、かつ適切に栄養の評価を行います。

<ODA>：客観的栄養評価（管理栄養士担当）

- ・検査や体重などのデータから確実な栄養の評価を行います。

SGAの項目：消化器症状、活動性、浮腫、食事摂取状況 等

ODAの項目：ALB値、HG値、身長体重、BMI 等

## ～NST勉強会のご案内～

勉強会は、水曜日（15時00分・17時45分）に2階看護部休憩室にて開催しています。20～30分の内容です。たくさんの方がご参加頂けるように同じ内容を2回、別の日に行っていますので、ぜひ聴講にきてください。

4/11	15時00分	～大塚製薬	「栄養アセスメントの応用について」
4/25	17時45分	～大塚製薬	上記と同じ
5/9	17時45分	～ミッドウェー	「褥瘡管理について」
5/30	15時00分	～ミッドウェー	上記と同じ